Internet Explorer の設定方法

- ・「ツール(T)」から「インターネットオプション(O)」を選択。
- ・「詳細設定」タブを選択。
- ・「セキュリティ」中、「SSL3.0 を使用する」のチェックを外し、「TLS1.0 を使用する」「TLS1.1 の使用」「TLS1.2 の使用」にチェックする。
 - * なお、SSL3.0を無効化すると、他のサイトの閲覧ができなくなる場合 があります。
 - ** ご利用の OS・Internet Explorer のバージョンによって、選択できる項 目が異なります。

全般	セキュリティ ブラ	イバシー コンテンツ 接続	売 プログラム	詳細設定	
設定	I				-
	 セキュリティ ジ DOM ストレ ジ POST の送 ジ SmartScre SSL 2.0 を SSL 3.0 を ジ TLS 1.0 を ジ TLS 1.1 の ジ TLS 1.2 の 	ノージを有効にする 信が POST を許可しない en フィルター機能を有効に 使用する 使用する 使用 使用	ジーンにリダイレク ごする	かされた場合に豊	4 III +
	オンラインか	らの攻撃の緩和に役立てき 同調書失効を確認する*	ったの、メモリ系譜	1を有効にする*	
	オンラインか サーバーの ダウンロード オイティブン	らの攻撃の緩和に役立てる 証明書失効を確認する* そしたプログラムの署名を確認 〈MI HTTP サポートを有効	いたの、メモリ 年間 12する にする	1を有2加とする*	
	オンラインか サーバーの ダウンロード マーネイティブン イ	らの攻撃の緩和に役立てる 証明書失効を確認する* そしたプログラムの署名を確認 KMI HTTP サポートを有効	_{のため、メモリ} 半額 認する にする	1を有2加にする*	
	 マ オンラインか □ サーバーの ▽ ダウンロード マ ネイティブ > <	らの攻撃の緩和に役立てる 証明書失効を確認する* そしたプログラムの署名を確認 (MI HTTP サポートを有効) 	ったの、メモリ 米酸 思する にする	iを有2加ごする*	
2	オンラインか サーバーの ダウンロード ダウンロード マーネイティブン ⊀ Internet Explorer	らの攻撃の緩和に役立てる 証明書失効を確認する* そしたプログラムの署名を確認 KMI HTTP サポートを有効 III の再開後に有効になります	いたの、メモリ1半部 (2する) (こする) [[]羊細調	iを有効にする* ・ 定を復元(B)	
, Inter Ir	 マ オンラインか サーバーの ダウンロード ダウンロード メイティブン *Internet Explorer の かternet Explorer の ワウザーが不安定な しべつかの設定は 	らの攻撃の緩和に役立てる 証明書失効を確認する* にしたプログラムの署名を確認 (MI HTTP サポートを有な)) 「「「 の再開後に有なしてなります 定をリセットします 」設定を既定の状態にリセッ な状態になった場合にのみ、 に、システム管理者によって行	ふたの、メモリ 未該 (2する) (2する) た。 「「「「「「「「「「「「「」」」 「「「「」」」 「「」」 「「」」 「	を有効にする* た定を復元(B) リセット(S)。 てください。	